

令和7年度 保土ヶ谷区社会福祉協議会 事業報告書

I 「共助の層」を厚くする取組

(1)身近な地域での「つながり・支え合い活動」の推進

既存の制度やサービスでは解決できないさまざまな生活課題を抱えた地域の方の相談を受け止め、関係機関へつなぐ等により解決を目指して総合相談機能を強化して取り組んだ。

(2)地域食堂連絡会「みんな de 食堂懇談会」等

こども食堂やみんなの食堂を実施している団体の活動を支援した。

・みんなde食堂懇談会の開催

実施日:令和8年2月28日(土)

参加者:12名(11団体)



- ・保土ヶ谷区内の食堂実施場所のマップと実施内容を更新
- ・情報が一斉につたえられるように LINE グループを活用して情報発信
- ・食堂を新たに立ち上げる団体への支援
- ・区内企業等の協力により提供された食材や物品の配分

(3)生活支援体制整備事業の推進

地域包括ケアシステムの構築に向け、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で生きがいや役割を持って自分らしく暮らし続けられるよう、様々な団体や機関等と連携しながら取り組んだ。

① 区域のアセスメントおよび課題解決に向けた取組

- ・生活支援体制整備事務局会議(12回)を通して、区役所と連携して事業検討
- ・横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業(サービス B)活動団体へ区役所・地域ケアプラザと連携した支援
- ・企業・地域・関係機関との協働により、移動販売活動の立ち上げや継続支援を進め、活動を通じた地域の見守り・交流の充実に向けて支援
- ・企業との連携による地域のつながりづくりに向けた意見交換会の開催
- ・生活支援・移動支援などの取組紹介など、広報紙やホームページへの掲載を通じた事業・活動等の啓発 など



② 第2層生活支援コーディネーターとの連携および支援

・保土ヶ谷区生活支援コーディネーター連絡会の開催

開催回数:全11回(別掲)

主な内容:9年間の事業全体振り返り、今後の事業推進に向けた検討、情報交換

・第2層生活支援コーディネーターヒアリングによる目的等の共有、個別相談対応 など

	③ 市・区域の各種会議への出席 ・市生活支援体制整備推進会議(年 10 回) ・第1層生活支援コーディネーター連絡会・情報交換会(年 9 回) ・保土ケ谷区地域包括支援センター全体会、多職種連携代表者会、区レベル地域ケア会議 ・その他、新任ケアマネジャー研修への参加 など
(4)地域ケアプラザとの連携	
	地域ケアプラザの各職種の職員と連携して地域支援を進めた。 ① 地域ケアプラザ地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催 開催回数:全 12 回(別掲) 主な内容:コーディネーター連絡会事業(区民まつり・障害児余暇支援事業・研修)の検討、地域交流研究部会の連絡調整、各地域ケアプラザの取組共有、情報交換 など ② 地域活動・交流コーディネーターとの連携事業 ・障害児余暇支援事業「ほっとフレンズ」(7 月 27 日(日)・3 月 29 日(日)) ・区民まつり(10 月 19 日(土))にて事業啓発活動 ・各種研修の実施・参加等 ハラスメント研修、福祉避難所研修、港南区地域交流コーディネーター連絡会との交流会 ・関係会議等への出席 保土ケ谷区地域自立支援協議会(子ども部会)、保土ケ谷区移動情報センター推進会議、子育て支援連絡会、地域交流研究会全体会 など ③ 地域包括支援センターとの連携 ・各地域ケアプラザ地域包括支援センターミーティングへの出席 ・個別ケース地域ケア会議、地域包括支援センターエリア地域ケア会議への出席 など
(5)地区社協活動の推進支援	
	地区社協の活動継続に向けた支援を行った。 ①地区社協運営・事業支援 各地区社協定例会議や実施事業等への出席、地区状況確認のための打合せ等を通して、社協の組織運営や活動の支援を行った。 ②地区社協会長・事務局長合同会議(地区社協分科会)および研修会の開催 ・地区社協会長・事務局長合同会議 開催回数:年4回(4/24、7/23、11/11、3/12) 参加人数:毎回 40 名程度 主な内容:地区社協の活動共有や情報交換、区社協からの情報提供 など (詳細は後掲) ・地区社協新任役員研修 開催回数: 同内容の研修を2回(6/3、6/11) 参加人数:延べ人数 20 名 主な内容:社会福祉協議会の成り立ちや目的・役割について、地区社協の現状について など

・地区社協「会計研修」

開催回数:同内容の研修を2回(1/28、1/29)

参加人数:延べ人数 39 名

主な内容:会計及び監査のポイント、会計処理、など



③地区社会福祉協議会活動への助成金・補助金の交付

地区社会福祉協議会活動の安定した財源確保のために助成金を交付した。

なお、「地区社協助成金」については、地域の状況に合わせた助成のしくみへ見直しを行った。

(ア)地区社協活動費(市社協補助金を活用)(助成総額:1,100,000 円)

(イ)地区社協助成金(助成総額:5,426,000 円)

(ウ)世帯賛助会費の地区社協への還元金(詳細は P20(別表1))

寄せられた賛助会費の約 60%を各地区社協に還元(還元金総額:6,826,000 円)

(6)保土ケ谷区地域福祉保健計画(ほっとなまちづくり)の推進

① 地区別計画の推進支援

区役所、地域ケアプラザと連携し、地区支援チームとして地区支援を行った。

・各地区での地区別計画推進支援(実行委員会への参加等)

・各地区支援チームへの参加

・区役所所管と共同事務局による推進

支援チームリーダー会議:4月 23日(水)、7月15日(火)、12月11日(木)

新任支援チーム職員説明会:5月1日(木)・5月8日(木)



地区支援チーム研修

第5期地区別計画策定に向けて 地区を支援する「チームづくり」はじめるよ！

実施日:5月30日(金)及び6月9日(月)計 3 回 参加者 138名

講 師:西尾 敦史 氏(愛知東邦大学人間健康学部 教授)

② ほっとなまちづくりフォーラム 第 42 回保土ケ谷区社会福祉大会

実施日・場所:3月7日(土) 保土ケ谷公会堂 参加者:350 名

③ 第 4 期ほっとなまちづくり推進及び第 5 期ほっとなまちづくり策定に向けて

区役所、地域ケアプラザとともに共同事務局として、計画の推進及び策定に向けて取り組んだ。

・区役所、地域ケアプラザと定例会議等(月 1 回)

・ほっとなまちづくり推進会議

6 月 30 日(月)【第4期計画】令和6年度 推進状況報告

【第5期計画】素案意見交換・説明

11 月 27 日(木)【第5期計画】原案等の説明、推進委員からの今後の展望



(7)保土ヶ谷区ふれあい助成金の配分

地域福祉の推進を図るため、市社協基金(よこはまあいあい基金、障害者年記念基金)および保土ヶ谷区社協財源(共同募金配分金、福祉基金)をもとに保土ヶ谷区ふれあい助成金事業を実施した。
ふれあい助成金配分審査会実施日:6月13日(金)助成決定内容 ※詳細別掲(P22:別表3)

区分		団体数	金額(円)
Ⅰ 支援 要 援 護 者	1)集いの場活動	85件	7,488,000
	2)家事・生活支援活動	5件	525,000
	3)配食活動	5件	410,000
	4)送迎活動	4件	660,000
Ⅱ 者 支 援 障 害 児	1)障害児者支援・当事者活動	6件	510,000
	2)宿泊・日帰りハイク事業	1件	50,000
	3)視覚・聴覚障害者支援	4件	200,000
Ⅲ 福祉のまちづくり		26件	935,000
Ⅳ 健康増進		3件	30,000
新規事業立ち上げ		3件	120,000
合計		142件	10,928,000

Ⅱ 幅広い地域活動の人材の確保・場づくり

(1) 区ボランティアセンターの運営

① ボランティア相談の実施

ボランティアをしたい人・してほしい人の相談を受け、登録および紹介を行った。

【ボランティア登録者】グループ:42 団体（令和 8 年 3 月末現在累計）

個 人:214 名(うち新規登録:54 名)

【ボランティア依頼・紹介人数・調整数】

	ボランティア区分	児童	障害児・者	高齢	外国人	その他	合計
年間 合計	依頼件数(件)	15	22	51	1	16	105
	紹介人数(人)	17	21	55	0	27	120
	調整数(件)	64	100	223	3	89	479

【ボランティア依頼内訳】

	調整結果	区分					合計
		児童	障害児・者	高齢	外国人	その他	
ボラン ティア 依頼	紹介件数	6	11	33	0	8	58
	調整中	4	6	4	1	3	18
	調整つかず	3	1	4	0	5	13
	取り下げ	1	3	7	0	0	11
	情報提供	1	1	3	0	0	5
	内訳計	15	22	51	1	16	105

② ボランティア講座等の開催

ボランティアセンター登録者や活動を始める人のきっかけづくりとして、ボランティア講座等を行った。

・精神障がいを理解するための勉強会

ボランティアセンター及び移動情報センター登録者へ精神障がいに関する正しい理解を促すために実施

実施日:7月 24 日(木)、7月 31 日(木)、8月 28 日(木)

※上記日程の他以外の日程についても各区内福祉施設と調整し施設の見学会を実施

参加者:20 名

・ボランティアカフェ

地域の方のボランティア活動を始めるきっかけづくりを目的に実施

実施日:2 月 5 日(木)

参加者:9 名

(2) 企業や社会福祉法人の地域貢献活動の充実

・企業等から食材や食品の寄贈を受け、区内の地域食堂等の活動(こども食堂等)に配分した。

主な企業:(株)ジャンボリア、(株)HT wells、日本ケンタッキー・フライド・チキン(株)、(株)NTTME、日本ウイナー(株)、

また、公共施設や企業、高齢者施設、団体から防災備蓄物品のうち消費期限が近い食品等の寄付を受け、生活困窮等の世帯に提供した。

・買い物支援の地域貢献活動に取組む企業と連携し、移動スーパー等の取組を進めた。

・社会福祉法人等による地域貢献活動の取組について、情報共有を行った。

(3)地域における福祉教育・福祉啓発の推進

① 福祉教育の推進

学校等からの福祉教育の取組依頼に対して、情報提供や講師調整等の支援を実施。多くの団体の協力により多様な内容での実施につなげた。

内 容：障害当事者や親の会による障害理解に関する講演や車椅子体験など

実施回数：小学校（24 件）24 日 40 コマ 延べ参加者数 2,863 名

中学校（4 件）4 日 4 コマ 延べ参加者数 254 名

高等学校（2 件）2 日 3 コマ 延べ参加者数 795 名

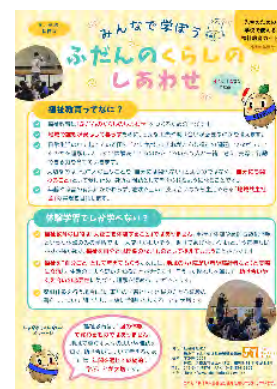
② 「先生のための学校で使える福祉教育ガイド」の発行

児童・生徒に学んでほしい福祉に関する内容について、学校内で目的や考え方、授業の組み立て等を計画的に考えていただくとともに、学校・関係団体・機関・本会がスムーズに連携して取り組めるツールとして、『先生のための学校で使える福祉教育ガイド』を作成・発行した。

内 容：福祉教育の基本的な考え方、福祉教育プログラムの例、実施までのスケジュール

時 期：3 月

部 数：1,500 部（区内小・中学校、関係機関等へ配布）



(4)福祉保健活動拠点の運営

ボランティアグループ、障害者団体等、地域における福祉保健活動を行っている団体に対して、活動や交流の場を提供した。

また、利用団体の要望も踏まえ、備品の整備・交換や、拠点利用の申込方法の見直しを行った。さらに、団体同士のつながりづくりに向け、利用調整会議を行った。

① 利用状況

登録団体：112 団体（令和 8 年 3 月末）

利用件数：3,949 件

② 利用調整会議（利用者懇談会）

実施日：3 月 3 日（火）

参加団体数：35 団体

内 容：拠点利用方法説明、救急指導講習（保土ヶ谷消防署職員による AED の使い方など）

諸室	年間合計(件)
団体交流室	1,649
多目的研修室	1,249
対面朗読室・点字 製作室・録音室	1,051

Ⅲ 支援を必要とする人への自立・生活支援

(1) 移動情報センター事業の実施

障害のある方のための外出相談窓口として、相談の受付、ヘルパー事業所等の情報収集、ガイドボランティアの育成やコーディネートを行った。

① 相談対応

障害のある方本人や家族からの相談を受け、外出の目的や行き先などニーズにあわせた相談や情報提供を行った。

相談件数:179 件

(内訳:身体 35、知的 94、精神 44、重複 3、その他 3)



② ガイドボランティアの発掘・支援の実施

ガイドボランティア登録者を対象に障害理解講座を開催。普段 1 人で活動するガイドボランティアが他のガイドボランティアと交流することを目的に茶話会を年1回実施した。

《障害理解講座》12 月 18 日(木) 参加者8名

「発達障害についての理解・学齢期以降の移動支援(通所)について」

講 師:瀬谷区発達障害理解啓発グループ アントママ

《茶話会》8 月 28 日(木) 参加者 5 名

内 容:ガイドボランティア同士の交流

③ 利用者・家族とガイドボランティアの交流

18 歳未満の利用者・家族とガイドボランティアの交流を目的に実施した。

実施日:2 月 23 日(月・祝) 参加者:40 名

内 容:ボッチャを通じた交流

講 師:一般社団法人ヨコハマ・インクル・ボッチャ・ラボ 岩村 宇博氏

④ 推進会議の開催

移動情報センター業務の推進について、関係機関を交えた推進会議を開催

《第 1 回》5月 28 日(水) 出席者:21 名

内 容:令和6年度事業報告・令和7年度事業計画、ガイドボランティアの活動紹介 等

《第 2 回》10 月 3 日(金) 出席者:18名

内 容:学齢期のガイドボランティアによる移動支援についての意見交換 等

《第 3 回》3月 4 日(水) 出席者:16名

内 容:障害当事者の横のつながりについての意見交換、広報紙の紹介 等

⑤ 事業所との連携

ガイドヘルパーにつなげるため、事業所の受け入れ状況等の把握に努めた。

(2)あんしんセンター(権利擁護事業)の運営

区内の高齢者・障害者を対象に、権利擁護に関わる相談に対応。福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービス、財産関係書類等預かりサービスを契約に基づいて提供した。

・相談件数:60件

対象者種別	今年度件数	参考(前年度)
知的障害者	3	5
精神障害者	8	12
身体障害者	5	3
高齢・認知症	5	6
高齢・その他(認知症以外)	33	28
その他	6	1
合計	60	55

・契約件数(令和8年3月末時点)※新規契約者数:12名 契約終了者数:14名

サービス内容	件数
福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス契約 (うち、財産関係書類等預かりサービス契約)	55 (5)

① 出張説明

関係機関・団体からの依頼等により、権利擁護事業について説明会を行った。

実施日	主 催	対 象	実施場所
9月24日 (水)	区内地域包括支援センター 主任ケアマネジャー	新任・就労予定ケア マネジャー	星川地域ケアプラザ
1月18日 (日)	県営笹山団地自治会	自治会班長	笹山団地集会所
2月25日 (水)	横浜市障がい者後見的支援室 ほどがやゆめあん	ゆめあん関係者 (家族・支援者など)	星川地域ケアプラザ

②地域包括支援センター連絡会(社会福祉士分科会)

地域包括支援センター連絡会(社会福祉士分科会)に毎月参加し、権利擁護事業に関する情報交換および事例検討、成年後見サポートネット等各種研修会開催のための企画・検討を行った。

(3)市民後見人養成・活動支援事業

保土ケ谷区・西区・南区の3区で構成されたブロックにおける市民後見人バンク登録者を対象に、市民後見サポートネットとして、市民後見人の支援を目的とした事例検討および情報交換会を実施した。当日は特別養護老人ホームからゲストとして相談員の方をお招きし、「自己実現を叶えるための施設と市民後見人との連携〈特養編〉」をテーマに、意見交換を行った。

《保土ケ谷区》11月20日(木) 場 所:保土ケ谷区福祉保健活動拠点 多目的研修室

参加者:市民後見人バンク登録者、専門職講師、地域包括支援センター、

区高齢・障害支援課、基幹相談支援センター、よこはま成年後見推進センター等

ゲスト (福)幸済会 特別養護老人ホーム かわしまホーム

(福)横浜社会福祉協会 特別養護老人ホーム 梅の木ホーム

(4)成年後見制度利用促進に向けた取組

各支援機関のネットワークづくりおよび専門職のスキルアップを目的とした成年後見サポートネット全体会・専門職会議を区高齢・障害支援課等とともに事務局の一員として開催し、権利擁護が必要な困難事例や課題の検討を行った。

実施日:6月19日(木)、9月18日(木)、12月18日(木)＜拡大版＞、

3月19日(水)＜専門職会議のみ＞

参加者:専門職講師、地域包括支援センター、区高齢・障害支援課、基幹相談支援センター、よこはま成年後見推進センター 等

拡大版のみ区内に事業所があるケアマネジャー及び計画相談員を招致して開催。

(5)生活福祉資金貸付事業

① 生活福祉資金に関する相談、貸付

(内訳)

低所得世帯や高齢者・障害者世帯にとって必要な生活の再建や自立に向けた支援を図ることを目的として一時的な資金の貸付を行った。

※福祉資金と教育支援資金は、資金の性質上、相談件数を合算して集計しています。

資金の種類	相談 件数	貸付 件数	貸付金額 (円)
福祉資金	1,026	6	1,711,000
教育支援資金	※	12	6,841,000
緊急小口資金	333	2	151,000
不動産担保型生活資金	47	0	0
総合支援資金	38	0	0
合計	1,444	20	8,703,000

② 関係機関との連携による支援

区生活支援課や生活困窮者自立支援機関等関係機関と必要に応じて打合せの場を持ち、互いの制度情報や相談の傾向等の共有を行った。また、長期間にわたり滞納している借受人や貸付に至らなかった世帯へ生活再建に向けた相談を行った。

③ 生活福祉資金の制度説明

(ア)制度全般

地区民生委員児童委員協議会やその他関係機関へ説明を行った。

(イ)教育支援資金

中学校長会や生徒指導専任教諭会、中学校進路説明会等で説明を行った。

④ 生活福祉資金借受人への償還及び生活再建に向けた支援

生活福祉資金借受人のうち現在も生活に困窮した世帯を対象に食品や生活雑貨を提供するとともに償還や生活再建に向けた支援を行った。

(6)生活に困窮した世帯への支援

① 関係機関等と連携した生活支援

区生活支援課、こども家庭支援課、児童相談所、地域ケアプラザの依頼に基づき、生活に困窮した世帯に対し、食料や生活雑貨を提供した。(延べ提供回数:177回)

② ささえあいフードドライブによる支援

生活福祉資金の長期滞納者等のうち現在も生活に困窮した世帯を対象に生活に食品や生活雑貨を提供するとともに生活再建に向けた支援を行う「ささえあいフードドライブ」を実施した。

《第1回》 9月10日(水)、11日(木) 申込:11世帯

《第2回》12月22日(月)、23日(火) 申込:9世帯

③ 家族のハッピープロジェクト

親子で豊かな時間を過ごし今後の生活再建のきっかけとなることを目的に、児童家庭支援センターゆめのねと協働で区内の企業等と協力して外食や家族写真撮影の機会づくりを実施した。

協 力:(株)ハングリータイガー保土ヶ谷本店、&しゃんかん

④ 横浜市社協と企業の連携により提供された寄付品の活用

横浜市社協と企業の連携により提供された寄付品を「ささえあいフードドライブ」等の機会に生活に困窮した世帯へ提供した。

(7)災害に備えた日頃からの繋がりづくりの推進と整備

「保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク」共同事務局として、災害に備えてボランティア団体および地域防災拠点関係者等が、平常時から交流をすることで連携の充実を図ることを目的とし、研修および訓練等を行った。(区役所と共同事務局)

① 総会

・実施日:5月11日(日)

・参加者:出席20名 委任状31名(団体会員・個人会員)

・内 容:令和6年度活動報告・収支決算／監査報告／令和7年度活動計画・収支予算

② 運営委員会 年10回

③ 啓発活動ほか

《ほどがや区民まつりへの参加》

実施日:10月25日(土)

内 容:パネル展示、ペット同行避難に関するグッズを通して防災・減災活動の啓発

《災害ボランティアセンターシミュレーション訓練》

実施日:11月18日(火)

参加者:33名(運営委員および事務局含む)

内 容:災害ボランティアセンターの概要説明、災害ボランティアセンターシミュレーション訓練、日本赤十字社 防災セミナー(災害エスノグラフィー)

《防災講演会「いざというときの備え」の実施》

区災害ボランティアネットワーク運営委員が講師となり、防災・減災啓発の講演会を開催した。

実施日:2月17日(土)

参加者:25名

内 容:「共助の強要 ～避難所の「クレクレ」問題～」

「日常と非日常 ～高齢社会に寄り添う姿勢～」

《防災ウォークの実施》

実施日:3月17日(火)

参加者:11名

内 容:防災資源を探す(AED、消火栓、担架ベンチ、自治会館や消防団のマッピング等)

(8)子育て支援

保土ケ谷区地域子育て支援連絡会への参画

地域で安心して子育てができる環境づくりを推進するため、子育て支援を行っている関係機関等のネットワークを構築するとともに、子育て支援の情報の整理・共有、意識・知識の向上を図った。(区役所、保育園、保土ケ谷区地域子育て支援拠点こっころとの共同事務局)

《全体会》実施日:1月23日(金) 参加者:115名

①取組発表:「地域ケアプラザエリア別子育て支援連絡会より取組発表」

②講演:「令和の子育て～今地域にできること～」

NPO 法人 孫育て・ニッポン理事長、NPO 法人 ファザーリング・ジャパン理事、まち保育研究会
棒田 明子 氏

(9)障がいのある人への支援

①障がい者週間キャンペーンの実施

障害のある人の人権について考え、障害理解の促進を目的として、街頭啓発キャンペーン活動及び障がい者支援事業所通所者が制作した作品を展示する「みんなの作品展」を実施。

(1)街頭啓発キャンペーン活動

実施日:12月3日(水)

場 所:星川駅・かるがも周辺、イオン天王町店、天王町駅、保土ケ谷駅

参加者:115名(当事者団体部会、ボランティア・市民活動団体分科会、ボランティア団体、
帷子小学校(3年生)、清風高校)

(2)みんなの作品展

実施期間:11月27日(木)～12月9日(火)

会場:区民ギャラリー(保土ケ谷区役所1階)

②保土ケ谷区地域自立支援協議会への参画

障害者総合支援法に位置付けられ、地域の関係機関と連携し、情報を共有しネットワークを構築することを目的とした会議に参画。

・【全体会】【担当者会議】【事務局会議】【防災部会】【自主製品販売部会】【当事者活動支援部会】
【区精神 net 部会】に参画

③各種施設運営協議会等への参加

地域活動ホーム、地域活動支援センター、地域作業所、地域療育センター、ろう学校はまっ子ふれあいスクール、区内地域ケアプラザの運営協議会等に参加して連携強化に努めた。

④ 保土ケ谷区障害者地域作業所連絡会への参加

保土ケ谷区障害者地域作業所連絡会(区作連)の全体会・事務局会議に出席した。

全体会

第1回:7月4日(金)研修:後見的支援制度について

第2回:12月12日(金)研修:「今後の入所機能、地域で暮らすための支え方」

⑤ 障害児余暇支援事業「ほっとフレンズ」の実施

区内地域ケアプラザ・関係機関と相互に協力し実施した。

	ほっとフレンズ 2025 夏	ほっとフレンズ 2025 春
実施日	7 月 27 日(日)	3 月 29 日(日)
場 所	仏向地域ケアプラザ	星川地域ケアプラザ
参加者	5組	6 組
内 容	楽しく踊ろう！グラスアートを作ろう！ (ダンス体験、グラスアート作成)	楽しく作ろう！話してつながろう！ (障害者事業所によるワークショップ)
ボランティア 説明会	7 月5日(土)	3 月14日(土)
場 所	仏向地域ケアプラザ	星川地域ケアプラザ
参加者	9 名	13 名
内 容	障害児の理解・疑似体験	障害児の理解・特性について



(10)その他

① 小災害見舞金の交付

区内で発生した小災害(火災・風水害・地震等)の被災者及び遺族に対して見舞金を交付した。

・見舞件数:9件、合計75,000 円

(支給金額:551,000 円(日本赤十字社・共同募金会支給分も含む))

【内訳】

区分	件数	区社協分単価	見舞金額	備考
全焼(全壊)	6件	10,000 円	60,000 円	
半焼(全壊)	2件	5,000 円	10,000 円	
死亡	1件	5,000 円	5,000 円	
合計	9件		75,000 円	

②行旅人など援護事業

区福祉保健センターを通し、行旅人などへ交通費等の援護を行った。

・援護費利用人数: 6名

・援護支出金額 : 1, 980円

IV 区社協の機能・体制の強化

(1)情報の収集と発信

① 広報紙「社協ほ도가や」の発行

1 第 53 号

本会の事業紹介や地域福祉に関わる特集を通じて福祉の普及を目的として発行した。

・発行回数:1回(1月発行)

・発行部数:86,000部(全戸配布および関係機関等へ配布)

<内容>

I 特集テーマ『こどもから大人まで、誰もがつながり、安心して暮らせるまちへ。』

(わだ・かま食堂、多世代交流サロンみんなの居場所わっか、
地域で支える認知症ケアの輪 チームオレンジ)

II 『地域の活動を支える取り組みを紹介』

(地区社会福祉協議会、赤い羽根共同募金／世帯賛助会費、
ボランティアセンター、企業や学校の社会貢献、善意銀行等)



2 号外

本会の事業報告・決算や事業計画・予算を要約した社協ほ도가やを会員施設・団体等に発行した。

・発行回数:1回(7月発行)

・発行部数:300部(本会会員へ配布)

②「ボラセンだより」の発行

ボランティア登録者、ボランティアセンター来館者

およびボランティア依頼者に対し情報提供を目的に発行した。

発行回数:3回(夏号6月・秋号10月・春号2月発行)

発行部数:夏号400部、秋号1,500部、

春号1,000部



③広報紙「いこう ya ほ도가 ya!」の発行

移動情報センターの事業紹介やガイドボランティア募集等を目的に発行した。区内と区外の児童生徒が通う小中学校、特別支援学校のほか、地域ケアプラザ、コミュニティハウス、地区センター等に送付、配架と周知を依頼した。また、周知啓発のため、地域へも配布した。

発行回数:1回(2月発行)

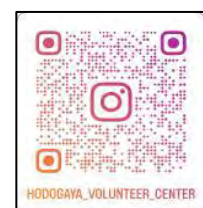
発行部数:2,000部



④ボランティアセンター公式 Instagram での発信

幅広い年齢層へのボランティアに関する周知啓発のために Instagram を活用し、情報発信を行った。

発信回数:30回



(2)ほっとなまちづくりフォーラム 第42回保土ヶ谷区社会福祉大会の開催

実施日:3月7日(土) 13:30~16:00

場 所:保土ヶ谷公会堂

共 催:区役所

参加者:350 名

内 容:



【社会福祉功績者表彰式典】

地域福祉活動等に功績のあった方々の表彰を行った。

自立支援活動功労 7名・2団体 金品寄贈功労 2名・1団体

【ほっとなまちづくりフォーラム】

・第5期保土ヶ谷ほっとなまちづくり(地域福祉保健計画)の説明

・地区活動発表

テーマ:「見守り・支えあい」

コメンテーター:小沼 春日 氏(関東学院大学社会学部 教授)

発表地区:

<中央東部地区> 『まちを知ろう!人に会おう!まちあるき
知って 会って はじまる 見守り 支えあい』

<常盤台地区> 『草刈りボランティア「ありが隊」の活動を通した
見守り支えあい』

<千丸台地区> 『かけよう一声 つなごう心 みんなの見守り千丸台』



【福祉バザー】

出店:7団体

(3)地域の皆さまから信頼される組織運営

① 会員組織として

区内のさまざまな団体に区社協の理解者になってもらえるように、会員拡充について継続して取り組んだ。

② 法人運営について

各種会議・委員会等(理事会、評議員会、監事監査、部会・分科会、委員会)を通した、組織の充実を図った。

1 理事会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
6月9日(月) 9名	1.会員の入会について 2.令和6年度事業報告及び収入支出決算について 3. 監事候補者の選定について 4.評議員選任・解任委員会委員(欠員)の選任について 5. 評議員選任・解任委員会委員の選任について 6. 評議員選任・解任委員会の招集について 7. 評議員候補者の推薦について 8. 定時評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり選定された 4.原案どおり選任された 5.原案どおり選任された 6.原案どおり承認された 7.原案どおり承認された 8.原案どおり承認された
6月24日(火) 8名	1.会長・副会長の選定について 2.会員の入会について	1.原案どおり選定された 2.原案どおり承認された
9月8日(月) 10名	1.情報登録事業(仮)入力支援業務の受託について 2. 補正予算(案)について 3. 諸規程の改正について 4. 評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された
12月3日(水) 9名	1. 令和8年度区社協事業方針について 2.第5期保土ヶ谷区地域福祉保健計画 (保土ヶ谷ほっとなまちづくり)について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された
3月17日(火) 10名	1. 令和8年度区社協事業計画(案)及び予算(案)につ いて 2. 役員等賠償責任保険契約について 3. 評議員会の招集について 4. 会員の入会について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された

2 評議員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
6月24日(火) 20名	1.令和6年度事業報告及び収入支出決算について 2.理事・監事の選任について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり選任された
9月29日(月) 20名	1. 諸規程の改正について 2. 情報登録事業(仮)入力支援業務の受託について 3. 補正予算(案)について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された
3月24日(火) 20名	1. 令和8年度事業計画及び予算(案)について 2.諸規程の改正について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された

3 監事監査		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月26日(月) 3名	1.事業執行状況について 2.経理状況及び財産状況について	1.適正であると認められた 2.適正であると認められた

4 評議員選任・解任委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
6 月9日(月) 4名	1.評議員の選任について	1. 原案どおり選任された

5 当事者団体部会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月 22 日(木) 4名	1. 第5期ほっとなまちづくりについて 2. 「障害者週間」キャンペーンについて 3. ほどがや区民まつりについて 他	1. 事務局から説明した 2. 目的を共有し実施に向けて検討した 3. 目的を共有し実施に向けて検討した
9月 22 日(月) 4名	1. 「障害者週間」キャンペーンについて 2. ほどがや区民まつりについて 3. 善意銀行の配分について	1. 実施に向けて検討した 2. 実施に向けて検討した 3. 活用方法等について意見交換した

6 ボランティア・市民活動団体分科会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
9 月 26 日(金) 12 名	1.区民まつりについて 2.障がい者週間キャンペーンについて 3.第5期ほっとなまちづくりについて 4.交流会	1.出展内容について話し合った 2.内容等を確認した 3.情報交換を行った。 4手話体験を通して交流した
3 月 4 日(水) 5 名	1. 【視察】横浜こどもホスピス～うみとそら のおうち～について 2. 施設内見学	1. 職員より事業の説明を受けた 2. 施設内を見学した

7 自治会町内会分科会(保土ヶ谷区連合町内会長連絡会)		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月 19 日(月) 20 名	1. 理事・評議員候補者の推薦及び各種委員 等の選出について	1.互選により選出された

8 地域団体分科会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月 14 日(水) 6名	1.正副分科会長の選任および区社協理事 候補者等の推薦について 2. 令和7年度区社協事業方針について 3. 第5期保土ヶ谷ほっとなまちづくりに ついて	1.互選により選出された 2.事務局から説明した 3.各団体の現状報告等の情報交換
12 月 16 日(火) 8名 (1名はオブザーバー参加)	1.第5期保土ヶ谷ほっとなまちづくりに ついて	1.各団体が取り組みたいことを情報交換

9 福祉施設分科会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月 21 日 (水) 26 名	1.正副分科会長の選任及び区社協理事及び候補者等の推薦について 2.令和7年度区社協事業方針について 3.第5期保土ヶ谷ほっとなまちづくりについて 4.情報交換「施設の地域貢献活動について」	1. 互選により選出及び推薦された 2. 事務局から説明した 3.事務局から説明した 4.各施設の状況について情報交換した

10 地域施設分科会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月 20日(火) 10名	1.令和7年度区社協事業方針について 2.第5期保土ヶ谷ほっとなまちづくりについて 3.情報交換「地域との関わりについて」	1. 事務局から説明した 2. 事務局から説明した 3. 各事業所等の状況を情報交換した

11 地区社協分科会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
4 月 24 日(木) 31 名	1. 理事・評議員・各種委員会の推薦について 2.令和 7 年度区社協事業計画について 3.令和 7 年度地区社協分科会等について 4.保土ヶ谷ほっとなまちづくりについて 他 5.【情報交換】「第 5 期地区別計画」の進捗やこれからの進め方について	1.互選により承認された 2.事務局より説明した 3.事務局より説明した 4.事務局より説明した 5.テーマにそって意見交換を行った
7月 23 日(水) 37 名	1.ほっとなまちづくりフォーラム 第 42 回保土ヶ谷区社会福祉大会について 2.地区社協協助成金等について 3.赤い羽根共同募金について 他 4.【情報交換】「第 5 期地区別計画」の進捗やこれからの進め方について	1.事務局より説明した 2.事務局より説明した 3.事務局より説明した 4.テーマにそって意見交換を行った
11 月 11 日(火) 39 名	1. 令和7年度世帯賛助会議募集について 2. ほっとなまちづくりについて 3.地区社協研修会のご案内 他 4.【意見交換】「地区社協の活動費」について～社協の理解者や財源を増やす工夫～	1.事務局より説明した 2.事務局より説明した 3.事務局より説明した 4.テーマにそって意見交換を行った
3 月 12 日(木) 37 名	1.第5期地区別計画について 2.地区社協への助成金等について 3.令和8年度地区社協会長・事務局長合同会議について 他 4.【地区社協研修動画視聴】「よこはまの地区社協～新しい仲間と出会うきっかけ～	1.事務局より説明した 2.事務局より説明した 3.事務局より説明した 4.研修動画を視聴した

12 ボランティアセンター運営委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
12月3日(水) 9名	1.相談・コーディネート状況について 2.福祉教育検討プロジェクトについて 3.善意銀行の運営について 4.令和8年度ボランティアセンター事業について	1.活動状況報告 2.実施状況報告 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された

13 社協ほどがや編集委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
6月4日(水) 7名	1. 委員長・副委員長の選任について 2. 第52号の振り返りについて 3. 第53号の内容について	1. 互選により選出された 2. 前号も含め過去の内容を振り返った 3. 特集ページの内容について検討した
9月25日(木) 4名	1. 第1回編集委員会の内容確認 2. 社協ほどがや第53号の内容について	1. 前号の検討内容を確認した 2. 特集ページの内容検討を更に深めた
2月17日(火) 7名	1. 第53号の振り返りについて 2. 第54号の内容について	1. 今号の内容を振り返った 2. 次号の特集ページの内容について検討した

14 企画委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
10月9日(木) 5名	1. 第5期地域福祉保健計画(地域福祉活動計画)について 2. 地区社協助成金について 3. 本会会員の拡充について	1. 地域団体分科会を中心に検討 2. 検討を継続 3. 検討を継続
1月20日(火) 4名	1. 地域団体分科会の報告と活動計画推進プロジェクトについて 2. 地区社協助成金について 3. 善意銀行の配分について 4. 本会会員の拡充について	1. 分科会報告及びプロジェクト立ち上げの承認 2. 検討を継続 3. 検討を継続 4. 検討を継続

15 活動計画推進プロジェクト(企画委員会の下部組織として設置)		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
2月19日(木) 5名	1. 活動計画推進プロジェクトについて 2. 第5期保土ヶ谷ほっとなまづくりについて	団体間のネットワークの構築や、テーマに合わせた社協の活動等を検討

16 社会福祉功績者表彰審査委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
9月8日(月) 10名	1. 社会福祉功績者表彰審査について	1. 原案どおり承認された
12月3日(水) 9名	1. 社会福祉功績者表彰審査について(追加)	1. 原案どおり承認された

	③ 財政基盤について 1 世帯賛助会費 地域の福祉活動を支援するために自治会町内会に世帯賛助会費を募集し、区社協および地区社協活動費として活用した。 ・実績額 11,361,995円 ※詳細別掲(P20:別表1) 2 善意銀行預託金配分事業 寄付金品の預託を受け、ボランティアセンター運営委員会および事務局にて配分計画案を決定した。 ※寄託・配分内容 別掲(P21:別表2) ・寄付金品:預託金 1,072,684 円(15 件)、寄託品 2 件 ・今年度配分 団体活動支援 335,000 円、子育て支援 294,000 円 ・次年度配分計画 団体活動支援 400,000 円、生活困窮者支援 100,000 円、子育て支援 600,000 円 会長の専決事項 100,000 円
	④職員の資質向上 1 研修の実施・参加、交流 職員を様々な外部研修等に派遣し、内部で伝達研修を行い、資質の向上に努めた。 2 苦情受付・対応 苦情受付担当や実務責任者を設置するとともに、受付から解決までの体制を整備し、必要に応じた情報公開の体制も整えた。(申立件数:0件) 3 ご意見箱の設置 寄せられた意見、要望、提案、苦情等に対して回答・対応できる体制を整えた。 (ご意見箱受付件数:0件)
	⑤ 福祉関係 5 団体の事務局運営 福祉関係団体の事務局を運営し、連携の強化による地域福祉の推進に努めた。 ・神奈川県共同募金会保土ヶ谷区支会 ・日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部保土ヶ谷区地区委員会 ・保土ヶ谷保護司会 ・保土ヶ谷区更生保護女性会 ・保土ヶ谷区遺族会

令和7年度 保土ヶ谷区社会福祉協議会
世帯賛助会費実績・地区社協還元金額一覧表（別表1）

R8. 3. 31現在

実績総額 11, 358, 995 円

（単位：円）

No.	地区社協名	①世帯数 (R7. 10. 1現在)	②目安額 (@250×①)	③世帯賛助会費 実績額	④地区社協 還元金額	備考
1	保土ヶ谷	3, 174	793, 500	642, 147	386, 000	
2	保土ヶ谷南部	2, 227	556, 750	243, 651	147, 000	
3	保土ヶ谷中	2, 008	502, 000	280, 350	169, 000	
4	保土ヶ谷東部	7, 515	1, 878, 750	1, 250, 183	751, 000	
5	保土ヶ谷西部	3, 614	903, 500	663, 294	398, 000	
6	新桜ヶ丘	2, 149	537, 250	413, 350	249, 000	
7	権太坂境木	2, 849	712, 250	624, 803	375, 000	
8	岩井町原	1, 549	387, 250	199, 280	120, 000	
9	岩間	6, 098	1, 524, 500	921, 623	553, 000	
10	中央	6, 268	1, 567, 000	940, 860	565, 000	
11	中央東部	3, 616	904, 000	752, 249	452, 000	
12	和田・釜台	2, 657	664, 250	309, 647	186, 000	
13	上星川	2, 550	637, 500	352, 137	212, 000	
14	常盤台	2, 605	651, 250	508, 125	305, 000	
15	川島東部	2, 755	688, 750	380, 105	229, 000	
16	仏向	4, 860	1, 215, 000	897, 650	539, 000	
17	川島原	2, 471	617, 750	308, 320	185, 000	
18	西谷	3, 017	754, 250	363, 920	219, 000	
19	上新	1, 740	435, 000	399, 255	240, 000	
20	笹山	850	212, 500	71, 450	43, 000	
21	千丸台	900	225, 000	177, 967	107, 000	
22	上菅田	3, 446	861, 500	658, 629	396, 000	
合計		68, 918	17, 229, 500	11, 358, 995	6, 826, 000	

※地区社協へは実績額の60%（1, 000円未満切り上げ）を還元します。

善意銀行寄託金品内訳（別表2）

令和7年度 金銭寄付者一覧 16件 計1,072,684 円

No.	預託日	氏名・団体	個人・団体	金額	備考
1	2025年4月21日	川島歌声サークル	団体	¥16,509	
2	2025年5月9日	JWE合同会社	団体	¥20,000	
3	2025年5月20日	匿名	団体	¥89,200	
4	2025年6月11日	峰岡町 岡沢町自治会	団体	¥30,541	
5	2025年6月20日	天王町町内会	団体	¥10,000	
6	2025年7月10日	ACA保土ヶ谷グループ	団体	¥314	
7	2025年7月11日	西谷地区社会福祉協議会	団体	¥10,000	
8	2025年7月28日	匿名	個人	¥100,000	
9	2025年9月2日	保土ヶ谷小学校	団体	¥13,990	
10	2025年9月18日	放課後児童クラブ Kid's hug	団体	¥21,130	
11	2025年9月22日	吉野 都茂恵	個人	¥100,000	
12	2025年12月3日	公益社団法人神奈川県LPガス協会横浜中央東支部	団体	¥30,000	
13	2025年12月9日	匿名	個人	¥10,000	
14	2025年12月24日	匿名	個人	¥20,000	
15	2026年1月19日	匿名	団体	¥1,000	(商品券)
16	2026年2月9日	匿名	個人	¥600,000	

合計 ¥1,072,684

令和7年度 物品寄付者一覧 2件

No.	預託日	氏名・団体	個人・団体	物品名	配分先
1	2025年5月13日	匿名	個人	ストマ関連一式	今井の郷、レジデンシャル常盤台、ラポール三ツ沢
2	2025年6月2日	匿名	個人	郵券	かみすげた茶屋

保土ヶ谷区ふれあい助成金助成団体および助成額内訳（別表3）

事業助成配分団体 142件

¥10,928,000

I 要援護者支援区分

1)集いの場

NO.	団 体 名	交付額
1	特定非営利活動法人 かみすげた茶屋	400,000
2	動物愛護福祉支援協会(地域コミュニティカフェニャトワン)	400,000
3	ルネクラブ	250,000
4	千丸台住民交流ボランティアセンター	95,000
5	きらり峰沢	80,000
6	NPO法人 居場所そら	400,000
7	ほどがや無料塾	300,000
8	チューリップ	80,000
9	健康長寿体操むつみ	97,000
10	ふれあい健康体操	120,000
11	東戸塚グリーンタウン体操教室	80,000
12	ハッピーくぬぎ台 体操教室	50,000
13	体操グループ“ハッピー”	98,000
14	いきいき体操サークル	40,000
15	おしゃべりサロン(みんなで歌おう会)	50,000
16	カラオケ愛好会	50,000
17	NPO法人 ちゃっと	120,000
18	ときわの森体操教室	45,000
19	G・スマイル	50,000
20	活き活きシニアの会(カフェグリーン)	50,000
21	たすけあいグループ「ひだまり」	120,000
22	権太坂境木栄寿会	90,000
23	明寿会	80,000
24	新桜ヶ丘住宅住民支え合いグループ	80,000
25	NPO法人 パオパオの木	120,000
26	子育てサロン「おもちゃばこ」	93,000
27	まぜごはん	80,000
28	おしゃべりのたまり場	80,000
29	人形劇団 はまなす	80,000
30	星の丘ビューシティ健康体操	80,000
31	先輩ママによる赤ちゃん教室 ふい	10,000
32	デイ・ケアすみれ	80,000
33	ふれあいルーム にこちゃん広場	50,000
34	サロン・ふらっと109	80,000
35	子育てサロン さくらんぼ	50,000
36	サロン de 芙蓉ヶ丘	80,000
37	みんなでキッチン	80,000
38	ほっとなサロン	80,000
39	ミュージック脳トレ 夢	80,000
40	ふれあいサロン上菅田	50,000
41	上菅田ふれあいランチ	50,000

42	星川3丁目サロン はなみずき	50,000
43	よつ葉会	80,000
44	健康麻雀初音が丘	80,000
45	プレママ・プレパパ塾	80,000
46	ヒルズほっこり茶房	80,000
47	肉体美改造計画	80,000
48	ボランティア団体 星の輪	80,000
49	コープふれあいの会	80,000
50	わくわく食堂	40,000
51	笑話会	80,000
52	地域拠点 りあん	80,000
53	子育てサロン おひさま	80,000
54	和田・釜台地区ミニデイサービスの会	80,000
55	ふれあい型食事サービスボランティアの会	80,000
56	横浜友の会 ふたばぐみ	80,000
57	子育てサロン スマイル	80,000
58	ひまわりの会	80,000
59	特定非営利活動法人よこはま成年後見つばさ	80,000
60	おたのしみ会	80,000
61	仏向楽らくクラブ	60,000
62	木曜会	80,000
63	カンガルー	80,000
64	特定非営利活動法人 ピアわらべ	80,000
65	子育てサロン ポテト	80,000
66	ボランティアグループ 茜会	50,000
67	峰岡町2丁目なかよし会	80,000
68	音読倶楽部	80,000
69	オレンジサロン	80,000
70	こどもの居場所 こどもの遊び場	80,000
71	ピッコロ	80,000
72	レアレアの会	80,000
73	富士見丘フレンズ	80,000
74	新桜ヶ丘地区保健活動推進委員会	60,000
75	ネーブルカフェ	50,000
76	ゆうゆうサロン	50,000
77	富士見台小子育てサロン	50,000
78	新井小学校文化・スポーツクラブ学校開放部会	50,000
79	子育てサロン シュークリーム	50,000
80	マザーズリンクいわい	50,000
81	ボランティアグループ ひまわり	50,000
82	葵の会	50,000
83	一・二・三会	50,000
84	岩井町原 みんなの食堂	50,000
85	権太坂境木壮年クラブ	40,000
86	【新規】わだ・かま食堂	40,000
87	【新規】フレイル・クラブ	40,000
小計		¥7,568,000

2)家事・生活支援活動

88	地域ふれあい収集運営委員会	250,000
89	明神台買物クラブ	80,000
90	千丸台地区社会福祉協議会 在宅応急支援	95,000
91	仏向HEROS	50,000
92	ご近助隊かりば	50,000
	小計	¥525,000

3)配食活動

93	あじさいの会(保土ヶ谷中地区配食グループ)	90,000
94	配食サービス部	80,000
95	中央地区配食ボランティア	80,000
96	新井町 お茶葉会	80,000
97	和田・釜台地区 配食サービス	80,000
	小計	¥410,000

4)送迎活動

98	仏向ふれあいワゴン	300,000
99	千丸台地区社会福祉協議会 外出支援	180,000
100	仏向地区社会福祉協議会 送迎支援サービス	100,000
101	ふれあい移動支援実行委員会	80,000
	小計	¥660,000

Ⅱ 障害児者支援区分

1)障害児者支援活動

102	Miraise	120,000
103	ときわ虹の会	80,000
104	Bホップダンス	120,000
105	保土ヶ谷区聴覚障害者協会	80,000
106	保土ヶ谷区当事者主体委員会	80,000
107	親子ボッチャ楽	30,000
108	【新規】&みらい	40,000
	小計	¥550,000

2)宿泊・日帰りハイク

109	保土ヶ谷区視覚障害者福祉協会	50,000
	小計	¥50,000

3)視覚・聴覚障害者支援

110	さくらの会	50,000
111	手話サークル もみじ会	50,000
112	保土ヶ谷録音グループ「はし」	50,000
113	手話サークル ほしの会	50,000
	小計	¥200,000

Ⅲ福祉のまちづくり区分

114	ほどがやおもちゃ再生館	40,000
115	楽遊園	40,000
116	ボランティアグループ趣味の会	40,000
117	こりす	40,000
118	傾聴ボランティアグループ「あのね」	30,000
119	保土ヶ谷ファミリーハイツ災害時あんしんボランティア	40,000
120	ママ音楽ユニット♪ショコラッティ♪	40,000
121	ハロースタンプ	35,000
122	リズム♪	40,000
123	きつつき仲間	40,000
124	サークル星の子	40,000
125	ちくちく	40,000
126	そこそこ手伝い隊	40,000
127	若葉会	40,000
128	ひまわり	40,000
129	おれんじ・ドンキー	30,000
130	桂歌助の弟子の会(アマチュア)	40,000
131	学童保育 たけのこクラブ	40,000
132	傾聴ボランティアかるがも	40,000
133	カラ・マカナ同好会	10,000
134	FM仏向	40,000
135	保土ヶ谷区食生活等改善推進委員会	30,000
136	NPO法人中途障害者地域活動センターほどがやカルガモの会	30,000
137	市精連かるがも杯 将棋・囲碁大会実行委員会	30,000
138	ほどがや保育ボランティアかるがもキッズ	30,000
139	わいがやPLAY	30,000
	小計	¥935,000

Ⅳ健康増進区分

140	3B ひまわり体操くらぶ	10,000
141	じょうしん健康ウォーキング	10,000
142	横浜市児童遊園地ラジオ体操会	10,000
	小計	¥30,000